

令和5年度活動報告

- 6月29日 七夕（若榎分班）
7月11日 全体会
「救命講習会」
上尾消防署伊奈分署
9月26日 お月見会（小室班）
11月12日 文化祭
16日 講演会「妊産婦のこころの健康」
助産師 吉川 久美子氏
12月7日 ふれあい広場
1月17日 新春講演会
30日 豆まき（若榎分班）
2月13日 全体会
「ますます元気になる体操」
埼玉県老人クラブ連合会
田中 道子 氏

【救命講習会】

- ・心肺蘇生法（心臓マッサージ）
- ・AEDの使い方



【文化祭】

参加人数：36名（子の年代0歳から6歳）

内容：子どもの身長・体重測定
手形アート

押した手形に、親御さんとお子さんが一緒に顔を書き、周りをデコレーションし、オリジナルのみのむし手形アートを作成しました。親子ともに笑顔で楽しそうな会話が弾み、「できあがった作品は飾ります。」と言っておられた皆様の笑顔が印象的でした。

町保健師



第81号

伊奈町母子愛育会

令和6年3月1日



「ふれあい広場」開催



令和5年12月7日に開催された、ふれあい広場はコロナ禍前の形で開催することが出来ました。「歌とお話の広場」、「遊びの広場」のヨーヨーつり・手作りコーナー、感染防止のため中止していた綿菓子・ポップコーンも配布することが出来ました。会場には小さなお客様が14名と親御さん、そしてお年寄りの方などに来ていただきました。これからも安心して参加いただけるように、班員一同がんばっていきたいと思っています。次回のご参加お待ちしております。

小室班 宮本 幸子

「互助の大切さ」～伊奈町母子愛育会 新春講演会より～



令和6年1月17日総合センターにて、伊奈町地域包括支援センター所長 大川桂子氏より講話をいただきました。その中で学んだこととして、4つの助、「自助」、「互助」、「共助」、「公助」があります。少子高齢化に伴い、「公助」よりも「自助」、「互助」が重視され、伊奈町や伊奈町地域包括支援センターは、さまざまなサービス・支援事業を行っています。大川氏は、介護について些細なことでも地域包括支援センターに相談して欲しいとおっしゃっていました。老老介護・介護離職・子育てと介護を同時に担うダブルケアなど、世帯全体が抱える問題はおのこの多岐に渡っています。地域包括支援センターでは、専門職が連携して相談を受け付け、必要なサービスにつなぐ支援をしてくれます。地域の方々からの相談も可能です。その点で、私たち伊奈町母子愛育会は微力ながら「互助」の一端を担っていることを知りました。これからも地域の見守りに務めていきたいと思っています。

小室班 粗 教子

愛育会では、私たちと一緒に活動してくれる班員を募集しています！